

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表：令和 6年 4月

事業所名 きっずサポートなこね

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|---------|----|---|----|---------------|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・個々のプログラムに応じて、使用するエリアを決めている。 ・また、それらに合わせて、同じ部屋で活動する人数を決めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の多い時間帯（特に平日夕方）は手狭に感じることがあるため、今後もエリアの活用方法については検討していく。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・一人の利用者に対し、担当者一人という体制をとっている。 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・年齢や活動内容に応じて、適宜環境を変えることができるようにしている（机の高さ、エリアの広さなど）。 ・イラストや文字を用いて、情報を提示するようにしている。 | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・開所前に、清掃を行っている。 ・利用者の入れ替わりの際など、適宜アルコール消毒を行っている。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の会議の場を設け、スタッフ全員が参加して意見を出し合えるようにしている。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎年1回、アンケートを配布し、評価を求めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所評価について、スタッフ間での共有をすすめるとともに、業務改善について積極的に取り組めるようにする。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ※第三者による外部評価は実施していない。 | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に外部の講師を招いて、助言等を受ける時間を設けている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「検査実施前の研修機会、学校等（支援級）などの仕組みについて勉強できる機会（時間）あるとうれしい」との意見があったため、今後検討していく。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察を始め、適宜、検査（知能検査など）などを実施している。 ・それらの結果から、必要と思われることを支援計画に反映している。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・標準化された検査を用いている。 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・時間帯にもよるが、グループワークの時間があり、その際の活動は、担当者間で事前にやり取りをしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・個別担当制をとっているため、チームでプログラムを考えることが少ない。その場合、一人で抱え込むことになりかねないため、今後はチームで話し合える場を増やしていけたらと思う。 |

| | | | | | | | | |
|--------------|---------------------------------------|--|---|---|---|--|---|--|
| 適切な支援の提供 | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | | ○ | | ・同じ活動でも、キャラクターを変えたり、一緒に行える活動(ゲーム)などの種類を増やしている。 | | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | | | ○ | ・平日、休日等に関係なく、年間を通して、同質の支援を行っている。 | | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | | | ○ | ・基本的には、個別療育が中心だが、こちらの体制と利用者のニーズによっては、小集団での活動を行うこともある。 | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | | | ○ | ・フォローが必要な場合は、事前にスタッフ間でのやり取りを行っている。 | | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | | | ○ | ・適宜、必要な場合は、支援終了後にスタッフ間でやりとりすることがある。 ・定期的な会議の中で、支援に関する情報共有をしている。 | 「定期的に第三者に見てもらいたい(自分ではわからない、気づかない改善点知りたい)」との意見があったため、今後検討する。 | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | ・毎回、活動内容とともに、改善案なども含めて記録に残している。 | | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | ・半年に一回、保護者との面談の機会を設けている。 | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | ○ | | | | | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | | | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | | | | ○ | ・関連機関との情報共有に努めている。 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | — | — | — | | ※受け入れしていない。 | |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | | | ○ | | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | | | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | | | ○ | ・年に1回程度、他機関で集まり、やり取りしている。 | |
| 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | | ○ | ※そのような機会は設けていない。 | | |
| 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | | ・定期的に参加している。 | | |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|--|--------------------------------|
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | ・利用時に毎回、保護者とのやり取りを行う時間を設けている。 | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | ・年2回、左記のようなプログラムを開催している。 | |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | ・見学、契約時に説明している。 | |
| 保護者への説明責任等 | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | ・利用時並びに、定期的な面談の中で、保護者からの相談等を受け、それに応じた助言等を行っている。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | ・毎年1回、保護者交流会を開催している。 | |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | | ・より適切な対応ができるようにしていく。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | ・法人の広報誌などで、情報を発信している。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | ・文字やイラストなど、視覚的な情報を用いながら、情報を伝えるようにしている。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | | | |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | | ○ | | ・今後も、徹底した周知ができるようにしていく。 |
| 非常時等の対応 | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | ・年2回の避難訓練を行っている。 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 法人全体で、身体拘束を実施する上での基準等をまとめスタッフ間で共有している。子どもや保護者へは、必要に応じて説明等を行うこととしている。 | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | — | — | — | ※食事提供はしていない。 | |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | | | ○ | 朝礼、メールで周知がある | ・今後も、ヒヤリハットなど、事業所内で共有できるようにする。 |

○この「放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った評価です。